2024年下田市下田港水中清掃企画書

海中のゴミを放置しておくと、そこに住む海洋生物に危害を及ぼし、ひいては海の生態系に悪影響を及ぼします。また、海岸に流れ着いたり水面に浮かんでいたりすることで景観も損ないます。水中清掃を行うことで、今より更に下田市の魅力を高め、生態系を保護し、社会貢献活動として街全体の価値をあげることに繋がります。

作成日：2024年11月23日

作成者：白井ゆみ（MORE企画代表）

|  |
| --- |
| 背　　景 |
| 今回、清掃場所となるのは下田市の下田港。これまで今回の清掃予定箇所は実施記録がなく、初の水中清掃となる予定。観光客が多く訪れる道の駅の裏手にあるこの漁港の水中清掃を実施することは、下田市のイメージアップと観光客誘致、移住促進、税収増に繋がる。結果、より住みやすい街となり、住民の環境問題への意識を高めることにもつながると考え、今回MORE企画から下田漁協への提案をきっかけにプロジェクトとして実施することとなった。 |
| 概　　要 |
| 【日時】2024年12月17日（火）9時～15時　（下見潜水12月10日（火）4名）  【場所】静岡県静岡県下田市外ケ岡１１（下田漁港）  【主催】MORE企画（代表：白井）  【実行】MORE企画、伊豆漁業協同組合、伊豆下田マリンセンター、下田市観光協会、下田市 |
| 目　　的 |
| 【生態系の保護】海中のゴミが生態系に与える悪影響を軽減し、海洋生物や海洋環境を保護すること。ゴミが海洋生物に絡まったり、飲み込まれたりすることで生態系が破壊されることがあるため。  【環境保全】海洋環境の美しさや清潔さを維持し、海洋生物の生息地を保全すること。水中清掃は、海中のゴミや汚染物質を取り除き、海洋環境を清浄に保つ役割を果たす。  【公共の利益の向上】水中清掃によって、地域や水産物の魅力を向上させること。海洋や海岸における清潔さは、観光地やマリンレジャー施設の魅力を高め、漁業や観光産業経済の発展に貢献する。  【社会的責任の履行】企業や組織が社会的責任を果たす一環として、環境に対する配慮を示すこと。 |
| 具体的な内容 |
| 【人数】水中作業ダイバー6名、陸上・船上スタッフ6名、分別等ボランティア8名  【保険】あいおいニッセイ同和損害保険（傷害：潜水作業あり、潜水作業無し両方）予定  【施設使用】駐車場、トイレ、水は漁港で借りる。休憩用のテーブル、椅子は観光協会から借りる。  【シリンダー】別途相談中  【補助金/助成金】日本財団、静岡銀行  【協賛】カマや（カレー）、ハナのつむじ（コーヒー）、ホドホド（おやつ）  【許可】伊豆漁協下田支所（担当：津曲さん）、下田土木事務所（担当：高塚さん）へ「一時使用許可書」提出済、下田海上保安部交通課（担当：牧野さん）、港湾工事の河津建設さん、  【記録撮影】Marine Sweeper（土井さん）  【メディア】伊豆新聞、伊豆下田経済新聞、静岡新聞、ケーブルテレビへの周知済 |
| 水中清掃の詳細 |
| 【設備】駐車場：10台分以上、シャワー・トイレ：使用可、休憩時に椅子やテーブルを設置  【水中清掃の流れ】3人1チームに分かれて、1人はフロート付近で待機をして陸上と水中との連絡役となる。大物は、20フィートほどの船を横付けし、回収したゴミを入れていく。小物を回収する際は、フロートに大きめのゴミ袋を縛り付けて水中で入れていき、いっぱいになったら岸壁から陸にあげる。または、大物と同じく横付けした船にあげていく。袋は空にして水中へ戻しこれを繰り返す。手順は、当日現場にて確認。大物が沈んでいる個所は、開催前にフロート等をあげて目印をつけておく。 |
| 安全管理 |
| 1. 事故発生時には下田港の「事故発生時の連絡網」に従って対応する。   海上保安庁：118　消防：119　警察：110  近隣の病院、軽症の場合、重症の場合：下田港の事故発生時の連絡網に従う   1. 水中・水面のダイバーと船舶の接触を最も避けなければいけないので、１チーム毎に水面での安全管理ダイバーが水面で国際信号旗A旗を取り付けたフロートかブイを保持して、その下をダイバーが潜るようにする 2. ゴミの受け渡しは、航路の邪魔にならない位置で漁船（釣り船）を停泊させゴミを乗せていく。船上にも人員を配置し、引き上げを行う。ダイバーは、岸壁からエントリーし、船でエキジットする。または、岸壁沿いのラダーを使用して上がる。 3. 安全潜水とボランティア依頼に関しての覚書の取り交わしを行う |
| ゴミの処理回収 |
| 下田市と下田土木事務所と調整中（下田市：小澤さん） |
| 中　　止 |
| 【中止判断】   1. 2024年12月11日（水）午前9時の時点で、1回目の判断 2. 2024年12月16日（月）午前9時の時点で、最終判断   ※MORE企画または現場担当者からメールにて連絡  【キャンセル】  委託先（ダイバー）、依頼書を受領後に業務を受けられなくなった場合、2024年12月11日（水）までにMORE企画まで連絡する。主催または実行は、依頼後に何らかの理由で中止となった場合は、速やかにその旨を委託先へ連絡する。（共にペナルティ等は設定しない） |
| 経　　費 |
| |  |  |  | | --- | --- | --- | | **項目** | **合計金額** | **詳細** | | 謝礼金 | 120,000円 | 6名分/2万円 | | 傷害保険 | 6,250円 | 水中7名、陸10～20名分 | | 施設使用料 | 0円 |  | | タンク代 | 21,000円 | 1,500円×7本×2本 | | 飲食代 | 10,000円 | 米 | | その他事務処理 | 30,000円 | 企画交渉、書類作成、要件定義、下見等 | | 合計 | 187,250円 |  |   ※上記金額は、すべてMORE企画の負担とする。周囲からの寄付も募る予定。  ※謝礼金に委託先への交通費も含む（謝礼金受け渡し時には領収書の発行が必須） |
| 清掃予定か所 |
| ①　器材セッティング、休憩、駐車エリア  ②　エキジット可能なラダーがある場所  ③　メイン清掃区域（予定）  ④　サブ清掃区域（下見でゴミの有無を確認する） |
| その他 |
|  |